



2月 あひるぐみだより

寒い日には白い息を吐きながら園庭で遊ぶ子どもたちもすっかり冬の寒さには慣れてしまったようで、毎日友達とおいかけっこやおにごっこをして遊んでいます。走ったあとは体もポカポカしてくるようで、ジャンパーを脱ぎ捨ててまた駆け出す様子を見てみると、子どもたちがもうすぐ春をつれてきてくれるのではないかと感じてしまいます。インフルエンザ・新型コロナ・胃腸炎など、まだまだ冬の感染症には注意が必要です。毎日規則正しい生活を心掛けて、元気に春を迎えたいですね。



おきやくさん たくさんいたね 😊

2月15日生活発表会が無事行われました。感染症拡大による欠席者が多く、前の週は登園自粛も余儀なくされ、直前まで開催が危ぶまれましたが、当日は欠席者が一人もなく元気に参加できたことが嬉しかったです。

本番はたくさんのお客さんを前に、大人である私たちでさえ息をのむような緊張感漂う雰囲気でしたが、大好きな友達がいれば元気100倍！緊張をものともしない度胸強さにおどろきました。わらべうたで友達と手をつなぐとぬくもりが伝わり自然と笑顔になったのかもしれません。終わったあと、緊張感から解放されてホッとした気持ちを「楽しかった～」という言葉に変えていたことにも子どもたちの成長を感じました。

あひるぐみで過ごすのも残り1か月。あたたかい春を探しながら進級に胸を膨らませてすごしたいです。



保育士体験を終えて パート③ ～うさぎぐみ～

コロナ禍で保護者の方々には普段の保育を見ていただく機会が少なく、今年度は実際に園で子どもの姿を見ていただきたいと思い保育士体験を計画しました。たくさんの保護者の方に参加希望を出していただいていたのですが、コロナ自粛要請などで体験できる保護者の方が少なくなってしまいました。参加していただいた方々の感想を紹介します。

たくさんの子どもがいる中、先生方は一人一人の子どもたちに目を配り優しく声を掛け促してあげるところが凄いなと感じました。

朝から体験させて頂き、時間があっという間に過ぎたと感じるほど充実した1日でした。
子どもの違う一面も見ることができ、子どものかわいらしさをより感じることができました。

普段公園に行ったときは遊具に頼りがちですが、何もないところでも子ども達がかくれんぼやおいかけて、落ち葉集めなどを楽しんでいました。そんな子ども達の姿を見てもっと色々自由に遊んでみようと思いました。

参加して下さった方々、本当にありがとうございました。

今年度も残すところあと1ヶ月となりました。子ども達が毎日「今日も楽しかった～！」と思えるように1日1日を大切に過ごしていきたいと思えます。